

佐川前国税庁長官・証人喚問関連 モニター報告

～放送を語る会・大阪～

放送局 MBS 毎日放送	番組名 ちちんぷいぷい
放送日時 2018 年 3 月 27 日 (火) 13:55 ~ 17:50 (03:55)	
番組中の証人喚問関連項目と放送時間 証人喚問関連部分 1:26:41 (番組枠 3:55) (CM 0:41:15 番組 SP 除く)	
出演者名：司会・キャスター・コメンテーター・ゲスト (肩書き) 司会：山本浩之 ロザン菅広文 ロザン宇治原史規 沢松奈生子 トミーズ健 立岩陽一郎 (ジャーナリスト) 奥田信幸 (MBS 解説委員) 松川浩子 (MBS アナ) 大吉洋平 (MBS アナ) 西 靖 (MBS アナ) MBS 東京支社から：龍崎孝 (流通経済大学 教授) 国会前中継：三澤肇 (MBS 東京報道解説委員)	
番組内容	
映像：ST・VTR・中継 (配分時間)	音声：発言者・発言要旨
00:00:00 オープニング 出演者紹介 今日の雑感	オープニングタイトル 山本浩之「皆さんこんにちは山本浩之です、ちちんぷいぷい今日も番組最後までお付き合いください、火曜日のプイプイファミリーの皆さんです、どうぞよろしく願いいたします」 山本「今日は朝から森友一色でございまして、午前中の参議院の 見てたらいきなり、はじめは全局同じ顔が出てましたですね、 トミーズ健「サンテレビとテレビ大阪だけ違うかったですけどね」 沢松「各局同時に放送すると微妙やけど色違うんやとか・・・」 ・・・スタジオでの会話・・・ 山本「火曜日の進行役は大吉洋平アナウンサーです」 大吉「森友問題、そして証人喚問に関して詳しくお伝えしてまいります、本日もこのコーナーからお伝えしてまいります」
00:01:45 これどうなんニュース10 モニターに10項目	【これどうなんニュース10】 モニター前、項目の画面で10項目説明 大吉「1～5項目までは証人喚問のニュース」 山本「項目6なんかもやりたい」 大吉「臨機応変にお伝えして行こうと思います」
項目の画面	1. 朝からどのテレビも佐川氏証人喚問 2. 「理財局だけで対応」「捜査中なので」 3. 安倍夫妻の関与「ございませんでした」 4. 生解説 5. このあと衆院で証人喚問 生中継

	<p>6. 電撃訪中は正恩氏？北京厳戒態勢 7. ロシア火災 報知器作動せず？ 8. 両陛下 退位前最後の沖縄訪問へ 9. 大阪府警に初の女性署長 10. 京都大学卒業式 今年もコスプレ</p>
00:02:45	
項目1から佐川氏証人喚問	<p>1. 朝からどのテレビも佐川氏証人喚問 大吉「先ずはこちらですね、森友問題、佐川前理財局長、前国税庁長官、今日証人喚問、午前は参議院の予算委員会で証人喚問が行われました、そして、午後は間もなく、衆議院の予算委員会でも証人喚問が行われます」 大吉「先ずは午前の様子を振り返りましょうVTRどうぞ」</p>
<p>午前中の証人喚問の録画</p> <p>自民党 丸川議員の質問から 改竄の指示については</p> <p>肝心なところでは証言拒否</p> <p>共産党 小池議員の質問から</p>	<p>ナレーション「硬い表情であらわれた前の国税庁長官 佐川宣寿氏、宣誓書に署名捺印して、証人喚問が始まりました」 佐川「当時の担当局長として、責任はひとえに私にございます、深くお詫び申し上げます、申し訳ございませんでした」 ナレーション「責任はひとえに私にあると語った佐川氏、改竄の指示については」 自民党丸川議員「安倍総理からの指示はありませんでしたね」 佐川「ございませんでした」 丸川「念のために伺いますが、安倍総理夫人からの指示もありませんでしたね」 佐川「ございませんでした」 丸川「官邸の官房長官、官房副長官、総理秘書官からの指示はありましたか」 佐川「ございませんでした」 丸川「安倍総理の秘書官からの指示は」 佐川「ございませんでした」 丸川氏「麻生財務大臣からの指示は」 佐川「大臣からの指示もございませんでした」 佐川「財務大臣秘書官からの指示もございませんでした」 佐川「大臣官房その他の部局からの指示もございませんでした」 ナレーション「改竄について指示はなかったと強調、しかし」 佐川「どういうふうについて認識したのかといったような点については書き換えられた決済文書に関わる問題でございますので、その点につきましては刑事訴追の恐れがございますので、答弁はご容赦させていただきたいと思っております、刑事訴追の恐れ・・・」 ナレーション「肝心なところでは『刑事訴追の恐れがある』ので答弁を差し控えるという発言を連発」 佐川「刑事訴追の恐れがございますので答弁は控えをさせていただきます」 共産党小池議員「それはおかしいんですよ、これは改竄についての質問しているわけじゃないんですよ。あのね、私いつ見たかってきたんじゃないんですよ、安倍昭恵さんの名前が何度も出てくると、それをいつかの時点ではご覧になった</p>

<p>これでは喚問意味が無い</p>	<p>んでしょう、これどう受け止めたんですか」 佐川「いつ見たか、とは聞いておらないけれど、いつか見たんでしょ、というのは、いつ見たのか、というご質問ですので、それは私自身はその書き換えられて決裁文書、いつ認識したのかという問題そのものでございますので、その点については先ほどの質問と一緒でございます」 小池「あのね、これでは証人喚問の意味が全くありません。訴追のおそれがあるということ以外のことだってね全部答えないんですよ、これ以上聞いたって意味ないでしょこれ。」</p>
<p>スタジオ どう受け止めたか</p>	<p>大吉「午前の証人喚問の様子でした、この問題に関して取材が続けられているMBS 報道の奥田さんはどの様に受け止めましたか」 奥田「やっぱり佐川さんは今でもお辞めになっても公務員なんだなということ強く感じました。まあ肝心なことは答えないと、で答えるのは総理が関与していないと、そこだけははっきりと言う、そのへんのところで、今までと変わっていないんだなと印象が強かったですね」 山本「決められたことを淡々と前半はこなしている感じで、丸川さんとの息もぴったりやったなという感じでしたね」 奥田「もう打合せでもしたんじゃないかと言うぐらい、はっきりしてましたね」 トミーズ健「間がええわ、間が」 大吉「それでは東京で取材を続けています国会周辺には MBS 東京報道の三澤肇解説委員がいます」</p>
<p>国会前中継 三澤解説委員が見た 午前中のポイント</p>	<p>三澤「午後喚問今度は衆議院側で始まりますね、与野党 7 人が質問に立つ予定になっています、午前中は 8 人が立ちました、2 時間という時間、参議院の方は野党側に若干配分しているんですが、一人ひとりの質問時間が短いですよ、ね、共産党の小池さんの時間 12 分、維新 6 分これだとなかなか引き出せない、6 分、さすがに手練手管の野党議員も時間がないということで苦労したと話していました。 午前中のポイントです。証人喚問が始まる前 8 時 50 分に佐川さん国会に入ってきました。ちょっとつむき加減で、肩を揺らしながら歩いている、相当緊張している様子がうかがえました。で、控室に入ったんですが、そこに金子予算委員長が入ってくるんですが、その時に見てたんですけど、こういう風に 90 度頭を下げて、何か本当に緊張しているという様子が伺えたんですね、証人喚問が始まりました、トップバッター丸川さんでした、丸川さんゆっくりと質問するので、同じようにゆっくりと答えるんですが言い淀む場面が多く見られて、相当緊張している、あるいは、現場から離れている時間というものを感じたんですが、だんだん、野党側の質問になると、佐川さん元に戻っていくんですよ、その変わって行く過程を見ていて、又、元に戻ったという印象を持ちました」 山本「2 時間聞いていて気になった点、ポイント上げるとしたらどの部分ですか」</p>
<p>答弁拒否の多さ</p>	<p>三澤「まず答弁拒否の多さですね、おそらく 20 回以上やってると思うんですが、ピークは共産党の小池議員が質問に立った時です、小池さんの持ち時間は</p>

<p>00:10:45 モニター前で 龍崎孝教授が挙げる 3つのポイント MBS東京支社から 龍崎孝教授が参加</p>	<p>12分でしたが、この12分間に10回証言できないと、いわゆる刑事訴追される恐れがある、刑事訴追の対象となっているので証言できないと、10回あったところがピークでした。非常に多い証言拒否の回数というのが第一印象、それから、小池さんの質問に対して去年の2月3月に佐川さん数多く答弁していますが、その時はもちろん改竄前の決算文書に基づいて答弁していたんですよ、と質問したところ、『これは決算文書の書き換え時期に関わる捜査対象なのでこれは答弁控えさせていただきたい』『答弁が決裁文書に基づいているかわからない』とまで言ったということはもともとあった決裁文書をもとに答弁を組み立てられていると思うんですがそこをも否定したというところで、この証人喚問、長く続けてどれぐらいの意味があるのかというのが、率直に感じましたね」</p> <p>山本「あと小池さんとは、いつ見たか、いつか見た、昭恵夫人に関するところは、結構頑なに拒んだというか、差し控える、あれはやはり日付を特定されるのが嫌なんですか」</p> <p>三澤「まさに書き換えの時期に関わるということなので、あそこは、一番佐川さんの、一番の素地が出た場所でしたよね、昔の答弁聞いているところでしたから、一番感情がでたところかなというふうにおもいました</p> <p>あと、もう一つは、丸川さんの質問だと思うんですが、何らかの圧力で理財局が判断を変更したんですかという質問に対し、『私は国会答弁のなかで勉強した中ではそういうことは無かった』と、勉強という言葉を使ったんですね、これはおそらく、意図としては個人的な勉強であって職務上仕入れたことでは無いですという逃げで勉強という言葉を使ったんじゃないかと思いますし、立憲民主党の福山さんもそういうような指摘をしていました、非常に、言葉も選んで答弁しているなという印象を持ちますね」</p> <p>山本「これから三澤さんは国会に入って衆議院傍聴するんですが、なんかやってもらえるんですね」</p> <p>三澤「委員会室あるいはクラブの部屋に行って、いろんな情報を拾いながら、喚問中につぶやきを入れていきます」</p> <p>大吉アナ「MBS東京支社には流通経済大学 龍崎孝教授にお越し頂いていますよろしくお祈いします」</p> <p>大吉アナ「午前の証人喚問を見て3つポイントを挙げてくださったんですがご紹介します。</p> <p>佐川氏証人喚問でどこまで明らかになる？</p> <p>①改ざんについて誰かの指示はあったのか？</p> <p>②政治家の関与について、なぜ答弁で否定したのか？</p> <p>③会計検査院と大阪地検に改ざん後の文書を出したのはだれの指示か？</p> <p>龍崎さんこの辺り説明お願い出来ますか」</p> <p>龍崎「改竄が理財局だけでやったということになっているわけですがけれども、官邸の指示だとかあったのかなかったのか、つまり、安倍政権全体でこれをやっていたのかどうかというのが非常に重要なんですけども、それについての</p>
---	---

<p>自民党の意図は</p> <p>野党側は</p>	<p>証言というのは、これを完全否定をしていたということがあるわけですね、2番目のところについては政治家の関与について、なぜ答弁で否定したのか？いわゆる決裁文書の中には、改竄文書の中にはあったにもかかわらず、答弁で否定したということは、まあそこに何らかの影響があったということにつながるのかつながらないのか、大阪地検・会計検査院に改竄後の文書を出した、これは、全体、理財局だけではなくて、財務省もしくは政権全体ですね改竄の意図がそこにあったのではないか、その疑問点が追及できると思ったわけですが回答はほとんどゼロ回答だったということですね</p> <p>山本「議員の追及というのは、龍崎さんにはどう見えました」</p> <p>龍崎「自民党の丸川さんやってきましたけれど、この主眼というのは政治の関与、特に総理官邸からの関与が無かったということを敢えて言わせたいという意図を感じられました、それから、野党側についていえば、8億円の値引きの根拠のところ当たるのは昭恵さんの存在ではないのか、これを執拗に追求し、まあその答えがない、無いが故にやはり昭恵さんの証人喚問は必要だと、そういう答えを導き出そうという意図の質問が続いたかなと思います」</p> <p>山本「さあこの後いよいよ衆議院なんですけれども龍崎さんにも衆議院の証人喚問をご覧いただきながらつぶやいて頂けると言う風に聞いておりますのでどンドンつぶやいてください」</p>
<p>00:13:47 CM</p>	<p>CM</p>
<p>00:17:17 スタジオ</p>	<p>大吉「現在国会では衆議院予算委員会のなかで佐川前全国税庁長官によります証人喚問が行われています、午後2時に始まりました。委員長による尋問は終わって現在自民党の石田議員による質問が行われています、中継で見てみましょう」</p>
<p>00:17:34 国会生中継 自民党石田議員の質問から (中継部分 11 分 22 秒)</p>	<p>自民党石田議員「そういうものをすべて、失うような事になりますし、民主主義の根幹を揺るがす、ま、そういうような大きな問題であったように思います・・・・・・・・</p> <p>省略</p> <p>・・・・・・ボーリング調査結果に基づき、貸付料の修正を、検討するということで、え、4月の28日には再評価に基づく貸付料の見積もり合わせを実施し合意に至るというふうな経過があったわけで御座います」</p>
<p>00:28:56 スタジオ</p>	<p>山本「これ今、中継聞いてたんですけど、学校の土地の貸し付け方、売り払いに至る経緯をずっと自民党の議員が時系列で説明をして、その確認をするという作業なんで、証人喚問と直接関係あることってなかなか聞いてくれない、」</p> <p>トミーズ健「ただの時間つぶしで、わざとあんなちっこい字のパネル出して、テレビや、生中継や言うてんのに、みなさん、この番組見んなよ、チャンネル変えてくださいよ、というようなことでっせ」</p> <p>山本「たしかにね、聞きたいこと聞いてもらえない～」</p> <p>トミーズ健「ちょっとね、悪意があるぐらい、酷いわ」</p>

	<p>山本「石田さんの質問時間中に肝心なところ出てくれば、後でご紹介します、たぶん、出てこないと思うわ」</p> <p>健「でてけえへんわ」</p> <p>山本「いったんこのニュースは置いて・・・」</p> <p>宇治原「僕が見てる感じですけど、もうちょっと端折れるん違うんとか、皆さん思ってると思うんですが、もうちょっとテンポ上げられへんとか、ただ、石田議員の質問の最後聞かないと、何がやりたかったのか分からないので、そこまで決めつけるのはさすがに言い過ぎだと思います」</p> <p>山本「だから僕が言ったのは、ちゃんとウォッチはしてますので、ここで、肝心なことが出てきたら後ほどお送りすることにします、有効的に時間を使いたいで、一旦、証人喚問のニュースは置いて6項目から行きましょうか」</p> <p>大吉「石田議員の質問続いていますので、こちらできちんとウォッチしながら、何か動きがあればお伝えします」</p>
00:30:32 スタジオ ニュースその他の項目	大吉「それでは6項目行きましょう、電撃訪中は正恩氏？北京厳戒態勢ということですかVTRです」
00:36:15 スタジオ	大吉「次のニュース、ロシア火災 報知器作動せず」
00:38:48 CM	CM
00:42:15 スタジオ	大吉「続いてのニュース、両陛下 退位前最後の沖縄訪問へ」
00:43:54 スタジオ	大吉「10番行きましょう、京都大学卒業式 今年もコスプレ」
00:47:05 CM	CM
00:50:35 VTRロケ 今夜の晩ごはんは？	今夜の晩ごはんは？（町を歩く人に聞いてみる）
00:52:55	<p>キッチンパイパイ</p> <p>セレイナ・アン紹介</p> <p>料理紹介 桜メニュー</p>
01:05:33 番組紹介～	番組紹介～
01:06:03 CM	CM
01:09:03 スタジオ 自民党竹内議員の質問まとめ	<p>～森友証人喚問～公明党の竹内譲議員の質問中</p> <p>大吉「現在国会では公明党の竹内譲議員の質問が行われているところです、先ほど途中だった自民党の石田議員の質問を簡単にまとめますと</p>

<p>モニター画面で説明</p>	<p>質問時間35分の大半を事実確認に費やし 時間の最後に『なぜ経緯を削除したのか』 佐川氏の答えは『答弁を控えさせていただきたい』</p> <p>山本「何最後だけ整えてんねん」 トミーズ健「これは酷いよもうちょっと言うてくれんと、パンチの効いた質問を、いくら与党でも」 山本「せっかく喚問が実現して、今回は与党、野党問わず国会が冒瀆されたことだからって呼んでんのに」</p>
<p>東京支社 龍崎教授</p>	<p>大吉「ここまでの流れを東京支社にいらっしゃいます、龍崎孝流通経済大学教授どのように見ていらっしゃいましたか」 龍崎「自民党の石田議員の質問をずっと聞いておりましたけれども、正直言って大変がっかりしました。この質問の中でずっと続いていたのはですね、去年佐川さんが答弁していた、つまり、この取引については適正なものであって、なんの圧力も無いんだと、まあこの答弁を繰り返させると、いった印象をすごく受けたんですね、今皆さんのお話にあったとおり、国会に改竄された文書が出された、国会が冒瀆された、侮辱された、それに対する、いち国会議員としての怒りをどういう風に真相究明に結びつけるかと思って期待をしていたわけですが、期待外れと言いましょか、一番最後のところで、なぜそんな正しいことをやっていたのに、削除したのか、改竄をしたのか、最後にこういう質問が出てくるわけですね、それは最初にしてくださいと、いう風に私共は思ったわけですけど、当然ですけど、佐川さんからは、訴追を受ける恐れがあるので、その証言は差し控えたいと、あろうことかですね、大変な難しい状況の中で、職員たちは苦勞してこの契約を取り纏めたんだ、それを理解してほしいというような趣旨の証言まで出てきましてですね、これは、いち真相究明を望んでいる国民の目からしますと、なんだか自分たちは頑張ったんだから許してくれと、こんな風に聞こえてしまったのかなあと思いますね」</p>
<p>スタジオ</p>	<p>山本「そういう姿が有権者にどう映るかですよね、節穴じゃないですから私たちは」 大吉「まあこのやり取りでは明らかになったことというのはほぼ無いという風に見てもしょうがないと・・・」</p>
<p>隠し玉は？</p>	<p>沢松「この後、野党の質問時間に入っていきわけじゃないですか、私ら、隠し玉があるっていつはったことが、私なんか印象に残っているんですけど、今回はその隠し玉っていうのは出る可能性はあるんでしょうか」 山本「希望の党の今井さんがたしか昨日かおととい答えてらっしゃいました」 沢松「それは出そうな雰囲気はあるんですか？」 山本「それはわかんないです蓋開けてみないと、この後、今井さんが3時33分から」 大吉「希望の党の今井議員は3時33分その前に3時10分に立憲民主党の逢坂議員の質問となっています」</p>

<p>モニター画面</p>	<p>2時10分～(35分) 自民 石田真敏 2時45分～(25分) 公明 竹内 譲 3時10分～(23分) 立憲 逢坂誠二 3時33分～(21分) 希望 今井雅人 3時54分～(6分) 無会 江田憲司 4時00分～(5分) 共産 宮本岳志 4時05分～(5分) 維新 丸山穂高</p> <p>トミーズ健「これね野党の時間が無いゆうてるんですけど、例えば共産、維新、無所属の会これがタッグ組んでね、代表で一人にして11分、君で行ってくれこんなんではへんの」 山本「やろうと思たら出来ますよ」 立岩「なかなかそうならないですよ、まあ、一応質問についての打ち合わせはするんですけど、やっぱり各党にとってもこれは大事、証人喚問というのは二つの側面があるんですよ、宇治原さんおっしゃたように、事実を解明する、これは一番大事なんだけれども、もう一つは、有権者の人たちがどう見るかということになるから、あなたお願いしますというふうにはなかなかならない」 健「みんなアピールしたいの、そういうことやね」 山本「考えてみれば衆参それぞれ2時間づつの限られたなかでそんなに明らかに、追い詰めることってなかなか難しいですよ、それに最近いわれるのが、もっと尋問の上手な弁護士とかが法廷でとかいうんだけど、それは法的責任に関しては司法の場でやったっていいじゃないですか、これは、道義的責任であるとか、政治的責任であるとか、倫理的責任とか、限られた時間ですけれども、やっぱりそこで見えてくるものってあると思うんですよ」 立岩「まさに、我々いま批判した石田さんの質問にしても、じゃあ、あれが本当に与党にとってプラスになるのかこれはわからない」 山本「だから有権者にとってどう映るんですかねって言ったんですけど、この後野党」</p>
<p>01:14:11</p>	<p>大吉「立憲民主党の逢坂誠二議員の質問に入りました。中継つなぎます」</p>
<p>01:14:14 国会生中継 立憲民主党逢坂議員の質問 (中継部分20分18秒)</p>	<p>佐川「私が当時理財局長としてここで答弁をし、いろいろ答弁の資料を読み、現場の職員が一生懸命そういうことをしていたという中で、何かその総理のご発言をもとに、何かいろいろその協議したとかそういうことはございませんでした」 立憲 逢坂議員「あの通常、上司がああいう発言をするとですね組織内は相当震撼するとか、そういうものだと思うんですが、特段のことはなかったってことですね、はい、了解しました、それでは次に退職されてから官邸の関係者とお会いになったことはございますでしょうか・・・ 省略</p>

01:33:28

逢坂「・・・・・総理や昭恵夫人がこの問題に関わっていなかったということで、午前の質疑で断言をしておりますけれども、その理由として、価格について不動産鑑定にかけたからだ、そういう理由で関わっていないと言われておりましたが、不動産鑑定ってというのは、鑑定に出すときにさまざまな条件があります、条件を付与するのは不動産鑑定を依頼する方です、その条件に関しても、全く、影響がなかったというふうに断言できるんでしょうか」

佐川「あの、去年の答弁に当たりまして局内で、いろいろ、もちろん職員から、話を聞いた上で答弁申し上げておりますが、そういう局内からの報告にも、そういうお話はなかったということでございます」

逢坂「価格についてはそれでは、仮に関わっていなかった影響がなかったとしても、分割払いにするとか、ごみをどう算定するとか・」

01:34:32
スタジオ

大吉「野党立憲民主党の逢坂誠二議員の質問がありました」

山本「ちょっと前にわいたのは、午前中の共産党の小池さんの時と同じ質問ですよ、昭恵夫人の名前が文書にあるんだ元々、それを見た時の印象を聞いてる、どう思ったか印象を聞いているのにそれについても、捜査に支障が出ることなのでということで、それでまたざわつきましたけども」

大吉「奥田さんはここまでの展開どうみえましたか」

奥田「逢坂さんはまあちょっと感情に訴える意味で、理不尽に思わないのかというようなこともありましたけれども、答えは変わらず、関与はないというような発言が続きましたので、これ以上、新しい話は難しいのかなとは思いました」

宇治原「佐川さんが携わったというふうに、ご本人がおっしゃったんですけど、言っていないですよ、そこがちょっとずれてると思うんですけど、改竄に関して自分に責任があるという風にはっきりおっしゃってると思うんですけど、自分が指示したとか、自分が文書を改竄したとかとはおっしゃっていない、理財局長として責任があるとおっしゃっているの、安倍昭恵さんの名前を見たかどうかにしても答えられないというところは、佐川さんの中ではつじつまが合っているんだとは思んですけど」

奥田「そこは一定そういう主張なんですよ」

山本「龍崎さんが東京にいらっしゃいますけれど」

大吉「龍崎孝教授ここまでどういう風にご覧になりましたか」

龍崎「今回の取引について、正しい判断に基づいて行われたというのが佐川さんの一貫した答弁、証言であるわけですが、結局、理財局内でいろんな職員の話を聞いた上、勉強といった言葉が相応しいかどうかおっしゃってましたが、そういう結果なわけですよ、実際のところじゃあ判断は誰がしたのかということになりますと前の前の理財局長、迫田さんということになるわけですが、そことの引継ぎは全くないということですから、そうしますと何故こういう判断がおこなわれたのか、正しい、正しいと言ってるけれども本当に正しいかどうかということは迫田さんに聞かなければわかりませんね、とい

東京支社 龍崎教授

	<p>うことが導き出されると、そういうような質問の立て方をしていたなど、ですから、野党は迫田さんの証人喚問というのを求めてくる可能性が大きいと言えるとおもいますね」</p> <p>大吉「この後はですね、希望の党の今井雅人議員の質問が行われる予定です、一旦CM」</p>
01:37:16 CM	CM
01:41:01	大吉「衆議院予算委員会で行われている佐川氏への証人喚問の様子、現在は希望の党の今井雅人議員の質問が行われているということです」
01:41:14 国会生中継 希望 今井議員の質問 (中継3分33秒)	<p>希望の党 今井議員「私はこの影響があった、なかったっていうところまで断言するのはおかしいと思いますよ、もう一回、よろしいですか」</p> <p>佐川「あの、私が影響がなかったというふうに申しあげましたのは、まさに、国有財産部局のお仕事は、この国有財産の管理処分なんです、従って貸し付けをすとか、売却をすとか、</p> <p>..... 省略</p> <p>今井「ちょっと時間がないので次に行きます、証人がですね、先ほど、決裁文書の中には昭恵夫人のやつが書いてあるのは、どう感じたかっていうのは答えられないとおっしゃいましたが、この森友学園関連で、安倍昭恵夫人が名誉校長になっているとか、何らかの関わりがあるというふうに最初にご存じ、認識したのはいつですか」</p> <p>佐川「一番最初にあの新聞の報道があって、売却価格が非開示だ、という新聞報道のときに、確か名誉校長は、その総理夫人だというふうに書いてあったと思います」</p> <p>今井「そのときに認識をなさったと、それを見てどういうふうにお感じになりました」</p>
01:44:47 スタジオ	大吉「希望の党、今井議員とのやりとりが続いていますが一旦ここでCM」
01:45:00 CM	CM ジャパネット生放送～
01:48:48 天気	スタジオきょうのそらいろ 天気情報
01:53:03 CM	CM
01:55:00 奈良情報カメラ～スタジオ フイフイ後半の内容	奈良情報カメラ～西アナの最新ニュース&佐川氏証人喚問 山本「国会で大きな動きがあれば内容も変わるんですが、フイフイの後半の内容です」

<p>01:56:17 最新ニュースから</p>	<p>「ロザンの道案内しよう」 「三戸ちゃん発見 太陽のようなケーキ」 「R1グランプリ優勝 濱田祐太郎 生ネタ」 「ここはどこあなただれ」</p> <p>今日のToday's Voice 西アナウンサー「今日のToday's Voiceは佐川氏証人喚問の国会についてお伝えしますが、その前に最新ニュース4項目お伝えします」</p>
<p>01:57:00～ 01:57:30～ 01:57:17～ 01:58:57～</p>	<p>「産院の賠償責任認めず 無痛分娩で子に障害」 「廃炉を決定 伊方原発2号機」 「北朝鮮船長に判決 猶予付き有罪判決」 「ロシア外交官の追放相次ぐ」</p>
<p>02:00:28 スタジオ</p>	<p>西「国会です、証人喚問、現在も質問が続いていますが、この時間は無所属の会の江田憲司さんが質問に立っています」</p>
<p>02:00:33 国会中継 無所属の会 江田憲司議員の質問</p>	<p>無所属の会 江田憲司議員「全部ごさいません、ごさいません、ごさいませんですよ、なんでこんな答弁できるんですか、あなたが関与してる証拠じゃないですか」</p> <p>佐川「あの私は理財局長でございまして、そういう意味で、その外、外って変ですけども、そういう例えば官邸から入ったときに局長に情報を上げていなかったら、それはもう、局長が知らないのかっていうことになりますですよ、ね、。。。。</p> <p>。。。。 省略</p> <p>佐川「。。。。 私が申し上げてるのは、それは実質論でございまして、その理財局が担っている国有財産の個別の案件をですね、官房にそのこういう中身でどうでしょうかとかそんなことを相談したり報告書することはないという意味で、官房がそこをチェックしたりするということもごさいませんし、よく委員ご指摘の通り、その官房部局が国会担当やってるとするのはそれも事実でございまして」</p> <p>江田「いやいやもう政権を揺るがす大きな問題になってたわけですから官房が上がって官房長が見ればですねこれは次官大臣まで上がっていくという、そのぐらいの案件だったわけですよ、理財局限り、でやったというあなたの答弁は全く信じられないということを申し上げて、私のあれ終わります」</p> <p>委員長「これにて江田憲司君の発言は終了しました、次に宮本岳志君」</p>
<p>02:05:35 共産党</p>	<p>共産党 宮本議員「日本共産党の宮本岳志です、この森友問題、昨年2月15</p>

<p>宮本議員の質問</p>	<p>日の私の当院財務金融委員会の質問から始まりました、いわばこの問題は、この質問を端緒にして私とあなたの間で争われてきたと言っても過言ではありません、・・・・</p> <p>・・・・ 省略・・・・</p> <p>宮本「・・・・これ全然不十分なんですよ、先程来あなたはですね、最終的には不動産鑑定やったから正当なんだっていうこと繰り返してるんですよ、しかしね、昨年11月に提出されたこの会計検査院の報告書ではですよ、その不動産鑑定価格から8億2000万を差し引いた、それは鑑定士にとって、他の専門家の調査結果としては使えなかったと、まともなもんじゃなかったと出てるんですよ、それをもって正当だったということは全く通らない、引き続きこの問題の解明は絶対に必要だということを申し上げて、私の質問を終わります」</p>
<p>02:12:07 スタジオ 午前中も含めての印象は？</p>	<p>西「今ご覧いただきましたのは二人、江田憲司さんの途中からとそして共産党の宮本岳志さんの質問のところをご覧いただきました、この番組では途切れ途切れご覧いただいたようになってるんですけども、今ご覧いただいた部分、午前中の部分も含めて今皆さんどんな印象をお持ちですか」</p> <p>トミーズ健「最初の自民党の質問と、今の共産党の発言は全然違うね、やっぱり見ごたえあったわ、もっと見たかった、追及を」</p> <p>西「でそれをもってね、いろいろの立場の人がね、真実に迫るといことと、党派性と言いますか、政治性と言いますか、責任追及というのを政局に持ち込もうとしているんだというのもあるって、両方の見方があって、健さんは後半が見ごたえあったと仰いましたが、菅さんは」</p> <p>菅「あたらしい何かが見つからなければならぬと思ひすぎるところがあるかなと、そこは何か好奇心があったりとか、そういうことじゃなくて、ただただ事実として言うことでどうかという反応（判断？）していきたいなということで、現段階としてはこういうことなんかなという感じでしか判断でけんかなと思うんですけど」</p> <p>西「今日のタイミングで何か新しい事実がこの国会で語られるかどうかということ事前に話していた時には、かなりの確率で刑事訴追の恐れがあるので答弁を控えるというのを仰るのだろうと、言われていて、それは、我々が想像していた以上に最大限にその権利をつかったと、佐川氏は、そういう印象があります」</p> <p>「菅さん仰られているとおりで、やっぱりこれは証人喚問なんでね、事実をちゃんと残していくということも大事なんです、それは、素人的に見たら新しい話無いじゃないかとなるんですけど、そうじゃなくて、やはり今後の様々な問題にいったときに佐川さんが今日したという事を残すというのは大事なんですよね」</p> <p>西「あと、先ほど宮本議員の質問の中で、午前中もありましたが6月20日をもって廃棄したというのは、そういう期日が来ると廃棄するんだという一般</p>

論を述べたんだと」

奥田「そういう管理規則について調べて答えたという佐川さんの答弁は苦しいんじゃないかなと思いますよね、宮本議員はちゃんと確認して、交渉記録は無いんですかと、確認しましたかと聞いたのに対して、確認した、確認したのが交渉記録が無いことを確認したのでなく、規則を確認したのだとする言い分はちょっと通らないんじゃないかと思いますね」

山本「ここは苦しいですね、だから、宮本さんの去年の答弁はウソだったのかというものすごく分かりやすい聞き方、昨年を振返って、齟齬がどこにあるのかというところを5分じゃ短いですよ」

奥田「今日もう終わりですからね、もうちょっとで」

西「これでもう、維新の丸山議員が質問したら終わりなんで、最初にやってほしかったですね」

山本「最初の自民党の質問 35 分が如何に無駄な時間だったのかというのが、まあ、振返ったら分かることですよ、この5分は短すぎるので、まだまだ分からないことが多いということで、次に繋がるんじゃないですかね」

西「まあこれは議席数に合わせてということで5分という数字になってしまうんですが、宇治原さんは」

宇治原「証人喚問というものの意義というところを問われるような、それは昔からですけど、起こってしまう、わかってたことなんですけどね、刑事訴追の恐れがあるので答弁を控える、というところに関して」

西「答弁とってますけど、証言ですけど」

宇治原「控えるというのは、言うだろうということは分かってたんですけど、それにしても、もうちょっと、言えるところはあったんじゃないかということも思いますし、ただ、改竄前の文書以外のことに関しては、僕は、見る印象は結構しゃべってはるなど、いう印象もあります、今日の自民党の議員の午後の最初のところは、もうちょっと端折れなかったかとか、事実確認に関しては、もうわかっている部分もあって、それに対しては、そうですという答えが佐川さんから帰ってくるのが、わかっているところもあって見ている印象として、そこ端折ってほかの質問無かったかと、思ってしまうところが一つと、共産党の議員さんのところ、確認してなかったというところは、誰が見ても佐川さん おかしくないかなと思うのが普通だともう、ただ、菅さんおっしゃってたと同じで、証人喚問をして、証人喚問というのは偽証罪というのがあるから、そりゃあ呼んだほうがいいと、それで呼んで、そこでしゃべらせればいいじゃないかと、いうことがスタートになっているので、佐川さんが言ったことについて、それは、信じられないと、言うてしまうと、それは魔女裁判に近いかと、最初からかけられた時点で火あぶりが決定していることを証人喚問でやってはいけないので、ちょっと冷静に見ないといけないと思う部分も、僕は非常におもってます」

西「それウソやろじゃなくって、矛盾してますよ、と先ほどの宮本議員のようにきっちりと論理的に攻めていかないと、本当に？つけでは困ります」

菅「僕は官僚やったんで、こうやろと思うんですけどというのは、個人の問題やから、関係ないことであって、何回も言いますが、野党、与党関係ない問

題やと思う、見ている人からしたら、やっぱり与党はかばうような質問の仕方をしてしまっている、野党は追及をする姿勢をもってるとするのは、その構図はいるのかな」

健「フリップ、あれはあかんよ、あんなちっちゃい字でねテレビ中継分かってんのにね、」

菅「ビデオを加味してやってるわけじゃないから」

健「加味してるよ」

西「茶番感はちょっと」

健「生中継でわかってやってんねんから」

山本「フリップ取り入れたのはテレビ中継を意識したもんなんです、元々は、でもそれだったら文字はもっと大きくせなあかん」

健「だからね、あれ出して、チャンネル変えてください、他の楽しい番組見てください、世論をね、他に向けさそうとね、そこまで悪意があるわ」

西「皆さんどんなふうに受け取ったか」

宇治原「僕今映ったんでね、僕はそうは思わない」

山本「でもね、一点ね、改竄したんやということは一切答えていない、これは知りたいですよ、理財局は何が目的で改竄したんだということ」

立岩「自民党もね、これ見て良かったとは思っていないでしょう、これはね、理屈じゃないところがありますね、見た人の判断は」

「大きなイメージダウン」

西「蓋を閉じたサザエのような印象をもった人は多いと思うんですけども、東京支社にお待ちいただいている龍崎さんと中継つなぎます、午後の尋問も終わりましたが、どんな印象をもたれましたか」

龍崎「ここに書かせて頂きましたけれども、真相究明という点では0点だったと、0点と言ってよい、これは与野党共に証言を突き崩すような新しい情報を持っていない、力不足というの、ある意味、見えてしまった、しかし、国会という場は捜査機関ではないので、国民に対してどう誠実に説明してきているのか、それが一番大事なところだろうと思うんですね、その点で言えば、そういうところは訴追の恐れがあるということで証言が無かった、結局それは何のためなのか、それは一人ひとり国民が判断する、改竄をしたのはなぜか言わないのは何故なのか、というのは国民が判断することだと思うんですね、それが、政治の場で証人喚問をやってる重大な意味があるという風に思いますね」

西「今日の証人喚問に関して、与党側というのは、何とか終わり、終着点にしたいという思いはあるのでしょうかけれど、野党としては籠池さんに会いに行ったりして、いろいろ、何とか突き動かそうという、突き崩そうという思いはあったと思いますが、それができなかったのか、そもそも、国会の証人喚問というのはそういうものなのか、そのへんの感触はどうご覧になりました」

龍崎「出来なかった、半分出来なかったんだと思います、出来なかったことも想定をしてだから佐川さんにだけ聞いては分からないんだと、やはり、迫田さんだったり、昭恵さんに、それから、谷さんに聞く必要があるんだとそういう流れをこの喚問のなかでちゃんと押さえておきたいと、そういう質問の仕方であったかなと、そしてまた、佐川さんも、自分では勉強してるとは言って

ましたけれど、直接、全員に聞き取りをしていないとかですね、そう思われても仕方がない、次の喚問に繋がっても仕方がない答弁もしていたなと思いますね」

西「なるほど、スタジオでは自民党としても及第点の証人喚問とは思っていないではないか、という意見も出たんですけれども、この後、どういう展開につながるか、今の時点では予測になりますが、龍崎さんはどうご覧になります」

龍崎「そうですね、自民党としてはこれで、特に大事な政治の関与は無かったと、これではっきりしたんだといって締めくくりたいんだと思います、もちろん、野党の方は、ますます聞かなければならないこと分からないことが出たと、こうまあそれぞれ、正反対の受け取りをしたいと思いますので、まさにそこが政治的駆け引きの場、例えば、予算の関連法案の成立などに絡めて審議をさらに引き延ばすか野党側としてはですね、そういった駆け引きが続くだろうし、何より国民の判断、例えば、今週の末に行われるであろう世論調査でどういう支持率の変化が出てくるのか、そういったもので判断が変わってくるんだと思いますね」

西「立岩さん、どうなんでしょうね、風向きとしてね、たたいも何も出てこないねと、何となくしぼんでいく方向に行くのかどうなのか、それとも、これはもっと聞かないとわかんないねという・・・」

立岩「そういう風になるでしょうね、与野党の配分もあまり大きな問題にならないと思うのは、5分でも我々見ておかしいと思う時もあるし、35分持っても、なんか質問している人がおかしく見える、これが政治なんです、つまり、証人喚問というのは真実を追求する側面と、視聴者に、龍崎さん仰ったように、国民に判断の場を与えるという大きな場でもあるので、そこで言うとき多くの方はちょっと自民党の、与党の思った通りにはなっていない、と思ったのではないか」

西「龍崎さんそのあたり、これだけ関心が高くて、みんなが見ている中で、30分なり35分の使いかた、自民党もうちょっと工夫できたのではないかとというような意見もありますが、そこはどうですか」

龍崎「一番大事なのは自民党のなかでこれをどう見るかということですね、つまり、なにか、政府や、財務省に手を貸しているように見えてしまったと、自民党の中で、多くの方が思ったとすればこれはまずいなということになる、もっと、自民党として怒りをあらわにしなければいけなかったんじゃないかというような気もします、今後自民党の中で、このままではだめだ、やっぱり昭恵さんの話も聞かなきゃいけないんじゃないかと、みたいな声が出てくるとすれば、政権にとって厳しい状況に、逆に自民党の方から追い込まれていくと、思いますね」

西「ヤマヒロさんそのへんはどう」

山本「真実知りたいだけですけどもね、証人喚問を引き続き開いて、また別の人を呼ぶのもありだし、それから国会の中でそういう特別委員会とか、これについての専門に話し合うところ、作ればいいんじゃないかって、第三者にゆだねるっていう話もありますけれど、国会議員の手でやって頂ければなと思いますね」

02:24:36

国会前から中継
三澤解説委員

西「東京の龍崎さんをつないでお話を伺いました、ありがとうございました、国会で取材を続けていました三澤さん」

MBS三澤記者が見た「佐川氏証人喚問」

三澤「午後の証人喚問終わりましたので、おそらく佐川さんは、衆議院の正門から出てそのまま車で国会を後にするんだと思うんですが、いま、上空を見ますと、その佐川さんがどこに行くのかということで、へりが5、6機舞ってますね、騒がしい状況になってきました、いまから移動するはずですね」

西「いま佐川さんの行き先を追っかけてもしょうがないじゃないですか」

山本「本当にやるんですかねメディアは」

西「これつまらないことしますね」

立岩「大体空振りになる」

山本「でもねもうそろそろやめたほうがいいですよ、こう言うことは」

西「こういうことはね、真実の解明にはなんの寄与もしないと思いますけれど」

西「三澤さん、中での話を聞きたいんですけども、たとえば、逢坂議員が、佐川さんが担当してた時に決まった話じゃなくて、その前の迫田理財局長時代に決まったことなのに、あなた矢面に立つのはある種被害者でないのか、というような話を、情で崩そうというようなシーンもありましたけれども、その辺りも含めて、どんなふうに見ましたか」

三澤「逢坂議員は非常に情に訴えるというか、前から知り合いなんですよ、まあ、前から知り合いなんですよ、そこで、丁寧な言葉で入って、あなただけがこういった罪を背負うことは無いんじゃないか、責任をかぶる必要はないんじゃないかという論法で細かくついていったところなんですよ、午前中に比べると、佐川さんも少しははなしたんじゃないかと思うんですが、肝心のところはしゃべりませんよね、その後の、今井さんも話しませんし、籠池さん会って話をして色々つめて来たんですけども、やはり、最後はスルッと逃げられてしまったという印象は持ちますよね」

西「スルッと逃げられた後ですけども、逃げた感が強ければ、逆に与党も印象悪くするんじゃないか、という声もありますが、その辺りについて現場の空気というのはどうでしょうね」

三澤「野党にとっては、何も話してはいないんじゃないかとみんな怒ってるんですが、逆を言えばですね、何も言わなくてもいいんです、つまり、次の国会招致、証人喚問につなげればですね、この話、国会ですーっと国会会期中、会期が終わっても続くかもしれないということですから、次の招致ですね、例えば、谷査恵子さんとか昭恵夫人、さらに言えば今井秘書官、迫田前理財局長の招致につなげていけばですね、ずーっと会期中話を引っ張ることが出来ます、その間に世論調査数字にも影響が出てくるということで、今日のところはこれで終わりですけども、入口と言っていますからこの後さらにいろんな展開があるんだと思いますよ」

西「今日、途中からは、証人喚問をやっていた部屋、他の議員、委員以外の議員もも野次馬と言いますか色々見に来ていたということですけど、何か、直接、この後どうなるみたいな話聞けたりしました？」

	<p>三澤「ちょっとね、ギリギリまで居たんで話を聞く暇がなかったんですけども、前半の与党側の質問の時は議員の数も少なかったんですが、後半の野党側になるとが一っと増えてきまして、皆さんヤジと言いますか、そんなことないじゃない、なんでそんなこと断言できるのと、外野から色々話をしてるっていうのが聞けました、先ほど、スタジオで話もあったんですけども、野党だけじゃなくて、与党ですよ、今回自民党が、証人喚問をどう思ったかということがカギになってくると思います、日曜着におこなわれた党大会には、取り敢えず今日の証人喚問まで様子見という雰囲気があったんですよ、ところが、今回ははっきり言って国民の疑問を払拭するには至っていないという判断する人が多いと思われますので、ここから、与党内でどういう声が出てくるのか、これが大きなカギになってくると思いますね。」</p> <p>西「事前の報道では、この後佐川理財局長、大阪地検特捜部が任意で事情聴取をするということですよ、国会のこの後の日程というのはどういう感じになるんですか」</p> <p>三澤「国会の日程なんですけど29日に予算が自然成立ということになりますので、おそらく、参議院としては議決を取りたいと思っているので、ここで予算が通るのかどうか、そのあと、いろんな関連法案等々の審議に野党がそういう形で臨んでくるのか、そしてさらに言えば働き方改革法案も国会には提出されていませんでこのあたりの法案を与党側はどう判断して本当に提出するのかどうか、おそらくもう継続審議にしなければならぬんじゃないかという話もあるんですが おそらくこう言った、働き方改革国会と言われてましたから、こういったメインの法律案を巡って与野党の駆け引きが続くと思います」</p>
02:29:52 スタジオ	<p>西「国会前から三澤解説委員が中継でお伝えしました」</p> <p>西「という、後味がいいか悪いかと言われれば、なんとももやもやする日ではありますが、元々今日スッキリするという話、皆さんも仰いましたけれど、無いことなのかなと後引き続き・・・」</p> <p>宇治原「佐川さんがやる前のことは、仰ってるみたいに、その前の人に聞かないとわからないから、改竄に関しては佐川さんに聞いたらいいと思いますね」</p> <p>「昭恵夫人付きの谷査恵子さんに関しても、え、海外赴任で、そんな、みたいな事思ってるひとは多いわけで、話聞きたいのに、という思いは残っていると思うんですけどもね、この後どういう展開になるか、佐川氏の方もそうですし、国会の方も注目していきたいと思います、今日は、番組前半の方は佐川氏国会招致ということについてお伝えしてました。」</p>
*****	*****
02:30:40	今日のVOICE紹介「城之崎でおもてなしまなぶ〜」
02:31:08 CM	CM
02:34:53	今日のプレゼント

02:36:27 (02:45:36) CM	やまひろの「ここはどこ？あなただれ？」 子どもたちのために頑張る会社
02:49:18	やまひろの「ここはどこ？あなただれ？」 子どもたちのために頑張る会社
03:00:10 CM	CM
03:03:55	スタジオ（三戸なつめ登場～） スイーツコーナーボツ 番組紹介 NMB「ジャーバージャーシングル」紹介 ゲスト登場「濱田祐太郎」
03:20:49 番組紹介	番組紹介
03:21:16 CM	CM
03:24:31	桜カメラ～スタジオ ゲスト登場「濱田祐太郎」続き
03:31:02 CM	CM
03:34:47	道案内・・・菅ちゃんが超驚いた恋バナって!?
03:53:51	番組紹介～スタジオエンディング
～03:54:55	終了